



# ほけんしつの一と

令和4年12月15日

No. 9

川越市立霞ヶ関東中学校

～「いのちの教育」第3弾！「性に関する指導」を実施しました～

保健室

川越市では、「いのちの教育」として「がん教育」「救命教育」「性に関する指導」を推進し、本校でも昨年度に引き続き、外部講師と連携した「いのちの教育」に取り組んでいます。

9月に実施した「がん教育」に引き続き、12月1日（木）に第3学年を対象とし「性に関する指導」の講演会を実施しました。当日は埼玉医科大学 地域医学推進センター助教授で産婦人科医のTS先生を講師にお招きし、男女交際や性感染症予防などについてお話いただきました。



## 正しい知識があなたを守る。

## いつか必ず役に立つ性教育講座(ライフスキル講座)



### 「趣味 性教育、特技 性教育、仕事 性教育」

産婦人科での診察や大学に通う医学生等への講義をしながら、小・中・高校等でも年間100件以上の講演活動をし、テレビへの出演や本の出版などメディア活動もされています。世界エイズデーの日、そして川越市制100周年の日に、川越市ご出身のTS先生からご講演いただきました。

#### 【講演内容】

- ① 思春期って
- ② 男女の考え方の違い
- ③ 妊娠
- ④ 性感染症



今回の講演で学んだ

正しい知識が

いつか必ず役に立ちます！

今は直面することではないかもしれないけれど、この先、生きていく上でいつかきっと役に立つ知恵を教えてくださいました。高橋先生からいただいた「#つながるBOOK」は自分の人生を自分で選択するときの手助けになるはずです。保健室にもありますので、1・2年生はぜひ見に来てください。

### 生徒の感想 (一部抜粋)

- ・今のうちから性に関することを学ぶことは、将来とっても役に立つことだなと思いました。今から知識を身に付けて、将来幸せに過ごせたらいいなと思いました。
- ・何か悩みや相談したいことがあった時の相談方法なども知れたので、何かあった時は自分一人で抱え込まずに、誰かに助けを求められるようにしようと思いました。
- ・今回、性の多様性について学ぶことができました。性というものが一人ひとりに違いがあって、それはまったくもって恥ずかしいものではないということを知ることができました。
- ・今日のお話で、自分の身を守るための方法だけでなく、他の人の命を守るためにも知識が身に付きました。また、不確かな情報は信じずに、正確な知識を知る機会になりました。
- ・私たちを守るいろいろな薬や、私たちを守ってくれる存在があってすごいなと思いました。
- ・性感染症などについて学ぶ中で、たった一人が性について学ぶのではなく、一人ひとりがしっかりと学んで、それぞれの性を理解することが必要なんだと実感しました。
- ・これからの人生で、より良い生活、より良い人間関係を築くための知識を今回の講義で教えていただき、性の問題は誰でも当たり前を持つことがあって、気軽に相談できる所があるんだと安心しました。
- ・性について学ぶのは早いかなと思ったけれど、15歳というのは大人まであと一歩という段階にあり、これからの生活で自分も相手の身を守っていく上で欠かせないものだと分かりました。